

# 加茂市の健康の状況

## 食育推進計画のあらまし



健康づくりマスコット  
りすのこーちゃん

明るく健康な市民であふれる  
元気いっぱいの加茂市を目指します。

食を通じて市民の健康増進や人間形成を図り、食に対する感謝の念と理解を深めるよう取り組みます。

## 健康増進

## 人間形成

## 食への感謝の念と食の理解の推進

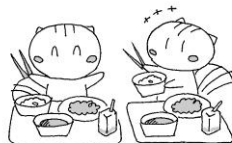
### 目標

- 食に関心を持ちましょう。
- 食事バランス等を参考により良い食生活を送りましょう。
- 毎朝、朝食を食べましょう。

- メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)について正しい知識を身につけ、糖尿病等の生活習慣を予防しましょう。
- 肥満を予防しましょう。

- 保育園での食育をすすめます。

- 小中学校で食育をすすめます。



- 地域全体で食育をすすめます。
- 家庭での健全な食習慣を推進します。

- 地産地消をすすめます。
- 伝統的食文化を継承します。
- 四・九の市(いち)や農業まつりなどの場を大切に、地産地消をすすめます。
- 加茂市の郷土料理を見直し、また子どもたちから大人まで体験する機会を提供します。
- 保健推進員やOB会、JA婦人部などと連携してすすめます。

### 対策

- 朝食の大切さや栄養バランスのよい食事について情報提供しています。



- メタボリックシンドロームや糖尿病、循環器疾患予防について情報提供しています。
- 特定健診や特定保健指導、健康相談等を実施しています。

- 旬の食材を生かし、心を込めて調理します。
- 献立は和食郷土食、行事食等を組み入れます。
- 食のマナーを学びます。
- おたより等で保護者に情報を発信します。

- 学校給食では地産地消活動と連動するよう取り組みます。
- 郷土食など食のとりくみを保護者や関係団体と連携してすすめます。

- JAや保健推進員、OB会と連携して子ども達の体験学習の場等を提供します。
- 生活リズムの大切さや食事の際のコミュニケーションの大切さなどを健診など様々な機会をとらえ情報発信します。



### 目標達成の状況

- 食事バランスガイドについて知っている人は少しずつ増えています。
- 週に3回以上朝食を抜く人の割合は、全県よりやや高い傾向にあります。

- 特定健診、特定保健指導を受けている人はやや増加傾向にあります。
- メタボリックシンドロームおよび予備軍該当者は横ばい状態です。
- 特定健診での糖代謝異常と指摘される人は県平均より高くなっています。肥満の人の割合は県の平均に比べやや低い傾向にあります。

### ～平成26年度の特定健診の結果から～

#### 朝食を週3回以上抜く人(割合)

全県	5.8%
加茂(男)	8.4%
加茂(女)	4.4%
加茂(全体)	6.3%

#### メタボリックシンドローム該当者(割合)

全県	16.5%
加茂(男)	23.5%
加茂(女)	8.3%
加茂(全体)	15.7%

#### 肥満(BMI25以上)の人(割合)

全県	22.7%
加茂(男)	23.9%
加茂(女)	17.5%
加茂(全体)	20.7%

## ～平成26年度の特定健診の結果から～

### 朝食を週3回以上抜く人

	SPR
全県	100.0
加茂(男)	89.5
加茂(女)	107.3
加茂(全体)	96.6

### メタボリックシンドローム 該当者

	SPR
全県	100
加茂(男)	104.2
加茂(女)	93.9
加茂(全体)	101.0

### SPR(標準化有所見比)

標準的な年齢構成に合わせて地域の有所見率を算出するもの。  
県の平均を100とする。

### 肥満(BMI25以上)の人

	SPR
全県	100
加茂(男)	91.8
加茂(女)	88.1
加茂(全体)	90.1